

第 21 回

公開講座

参加
無料

—腹部超音波講習会—

「膵臓の疾患について」

臨床検査学科 准教授 ^{きしの}来住野 修

テーマ

平成 28 年 12 月 17 日 (土)

日時

15:00~17:00 (14:30 開場)

対象

初心者、経験者は問いません。

もっと早く
見つけてい
れば!

<コメント> 癌の中で手術をしても、患者さんの 5 年生存率が悪いのが膵がんと言われております。病巣の発見が今よりももっと早ければ、助けられる方々ももっと増えると考えています。

生存率を上げるためには、やはり早期診断が必要であると言われており、診断機器の経済性、検査の簡便性からも超音波検査が重要な検査項目とも考えられます。しかしながら昔の教科書等では、膵臓は見づらい臓器であるとの記載があり、検査する方の中にも膵臓が見えないときは「仕方がない」としてしまう方もいると聞きます。

是非、今一度膵臓の病気について一緒に勉強してみませんか？

会場 埼玉医科大学保健医療学部 日高キャンパス (B 棟 2 階実習室)

交通 バス 八高線「毛呂駅」、東武越生線「東毛呂駅」から 川越観光バス「保健医療学部」下車
八高線「高麗川駅」、西武秩父線「高麗駅」から 国際興業バス「保健医療学部」下車

申込方法 申込書に必要事項を記載し E メールまたは FAX にて 12 月 13 日 (火) までにお申込下さい。

お申込先 E-mail: kishino@saitama-med.ac.jp FAX: 042-984-4804

お問合せ 埼玉医科大学保健医療学部 臨床検査学科 公開講座担当 来住野 修
〒350-1241 埼玉県日高市山根 1397-1 (日高キャンパス) TEL: 042-984-4801